

研究実施のお知らせ

2020年3月22日 ver.1.0

研究課題名

高齢者における口腔機能の経時的変化と骨密度の関係性に関する縦断的調査研究

研究の対象となる方

2012年から2019年の間に研究課題名：生活習慣病の予知予防に関するゲノム疫学研究の研究に参加された方（研究等管理番号：20051214-3）

研究の目的・意義

高齢者が要介護となる主な原因疾患である脳血管障害、認知症、骨折とその原因となる骨粗鬆症は、高齢化が進む現代において世界的に社会問題となっています。骨粗鬆症による骨折は、生活の質を低下させ、寝たきりなどの原因となりうることから、その予防は重要とされています。

歯の数と骨粗鬆症には因果関係が推論されていますが、未だ一致した見解は得られていません。

とくに今までの研究では、すでに骨粗鬆症を罹患している方の歯の数と骨粗鬆症の関係性の結果であり、骨粗鬆症を予防するための研究には至っていません。

そこで本研究では、地域在住の一般高齢者を対象として、既存のデータを使用し、歯の数と骨の強さの関係を8年間経時的に調査、検討します。

研究の方法

島根大学地域包括ケア教育研究センターが有する、既存のデータを収集して解析を行います。収集するデータは下記の通りです。尚、個人を特定できる情報は入手しません。

解析するデータは下記の通りです。

- 1) 年齢（歳）
- 2) 性別（男性、女性）
- 3) 身長（cm）
- 4) 体重（Kg）
- 5) BMI（身長（m）²/体重）
- 6) 収縮期血圧
- 7) 拡張期血圧
- 8) 尿蛋白

- 9) 尿糖
- 10) 尿潜血
- 11) HDL コレステロール
- 12) LDL コレステロール
- 13) 中性脂肪
- 14) AST
- 15) ALT
- 16) γ -GTP
- 17) 血糖
- 18) HbA1c
- 19) 血圧薬
- 20) 血糖薬
- 21) 脂質薬
- 22) 脳卒中
- 23) 心臓病
- 24) 腎不全
- 25) 貧血
- 26) タバコ
- 27) 20歳以降の体重増加
- 28) 運動量
- 29) 身体活動量
- 30) 歩行速度
- 31) 体重増減
- 32) 食事速度
- 33) 夕食
- 34) 間食
- 35) 朝食
- 36) 睡眠
- 37) 飲酒量
- 38) 生活習慣
- 39) 保健指導
- 40) eGFR
- 41) 高血圧の治療状況
- 42) 脂質異常の治療状況
- 43) 糖尿病の治療状況
- 44) 高尿酸結晶の治療状況
- 45) 脳血管障害の治療状況
- 46) 心疾患の治療状況

- 47) 血管病の治療状況
- 48) 腎泌尿器病の治療状況
- 49) 肝臓病の治療状況
- 50) 胃腸疾患の治療状況
- 51) 内分泌疾患の治療状況
- 52) 骨運動器疾患の治療状況
- 53) がん、悪性腫瘍の治療状況
- 54) アレルギー疾患の治療状況
- 55) 腰痛の有無
- 56) 転倒回数
- 57) 骨折の有無
- 58) 20歳の頃の身長
- 59) 月経の有無
- 60) 閉経年齢
- 61) アルブミン値
- 62) クレアチニン値
- 63) ナトリウム
- 64) カリウム
- 65) 食事量
- 66) 塩分スコア
- 67) 味覚検査値
- 68) 骨密度検査値
- 69) 体脂肪率
- 70) 筋肉量
- 71) 体水分量
- 72) 基礎代謝量
- 73) 歯数
- 74) 未処置歯数
- 75) グミ咀嚼
- 76) 唾液潜血
- 77) 義歯の有無
- 78) 口腔清掃回数
- 79) 口腔水分量
- 80) 口腔乾燥感

研究の期間

2020年4月～2022年3月

研究組織

この研究は島根大学医学部歯科口腔外科学講座が行います。

研究責任者（研究で利用する情報の管理責任者）：

島根大学医学部歯科口腔外科学講座/医学部附属病院歯科口腔外科 管野貴浩

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2020年10月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部歯科口腔外科学講座／附属病院歯科口腔外科 管野貴浩

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2301 FAX 0853-20-2299